

司法試験委員会会議（第145回）議事要旨

（司法試験委員会庶務担当）

1 日時

平成30年11月7日（水）13:50～14:50

2 場所

法務省司法試験考査委員室

3 出席者

- 司法試験委員会
（委員長）神田秀樹
（委員）大沢陽一郎，大場亮太郎，高橋美保，長谷部由起子，春名一典（敬称略）
- 司法試験委員会庶務担当（法務省大臣官房人事課）
伊藤栄二人事課長，大久保仁視試験管理官，阿波亮子人事課付

4 議題

- (1) 平成30年司法試験予備試験口述試験合格者の決定について（協議）
- (2) 平成30年司法試験の結果について（報告）
- (3) 平成31年司法試験及び司法試験予備試験の実施について（協議）
- (4) 平成31年司法試験考査委員・司法試験予備試験考査委員の推薦等について（協議）
- (5) 共通到達度確認試験（仮称）に関する情報提供について（協議）
- (6) その他（報告）
- (7) 次回開催日程等について（説明）

5 資料

- 資料1 平成30年司法試験の採点実感
- 資料2 平成31年司法試験考査委員・司法試験予備試験考査委員推薦候補者名簿
- 資料3 平成30年10月13日付け山梨県弁護士会会長名の「平成30年度司法試験最終合格発表に関する会長声明」
- 資料4 平成30年10月13日付け長野県弁護士会会長名の「司法試験におけるいわゆるギャップタームの解消策に関する会長声明」及び「平成30年司法試験合格発表についての会長声明」
- 資料5 平成30年10月15日付け千葉県弁護士会会長名の「平成30年司法試験結果に対する会長声明」

6 議事等

- (1) 平成30年司法試験予備試験口述試験合格者の決定について（協議）
 - 平成30年司法試験予備試験口述試験について，司法試験予備試験考査委員会議の判定に基づき，総合点119点以上の433人を合格者とすることが決定された。
- (2) 平成30年司法試験の結果について（報告）
 - 事務局から，平成30年司法試験の各科目の考査委員から資料1の採点実感が提出さ

れ法務省ホームページで公表することについて、報告がなされた。

(3) 平成31年司法試験及び司法試験予備試験の実施について（協議）

- 事務局から、平成31年司法試験及び司法試験予備試験に関する実施打合せ審査委員会議の協議事項等について説明がなされ、了承された。

(4) 平成31年司法試験審査委員・司法試験予備試験審査委員の推薦等について（協議）

- 平成31年司法試験審査委員及び司法試験予備試験審査委員として、資料2記載の者を法務大臣に推薦することが決定された。

(5) 共通到達度確認試験（仮称）に関する情報提供について（協議）

- 法科大学院在学中に共通到達度確認試験試行試験を受験した者の同試験の成績と司法試験短答式試験における成績の相関分析を行うために必要であるとして依頼のあった法科大学院に対し、当該法科大学院において、あらかじめ対象者から、司法試験委員会が当該法科大学院に情報提供を行うことの承諾を得ていることなどを条件として、同分析作業に必要となる平成30年司法試験の受験状況等に関する情報を提供することが決定された。

(6) その他（報告）

- 事務局から、山梨県、長野県及び千葉県の各弁護士会から司法試験委員会宛てに送付された資料3から資料5について報告がなされた。

(7) 次回開催日程等について（説明）

- 次回の司法試験委員会は、平成31年1月に開催することが確認された。

（以上）